島根県総合防災訓練に参加しました。





10月16日(日)隠岐の島町にて開催された島根県総合防災訓練に参加しました。

今年度は、「梅雨前線停滞に伴う大雨により、隠岐の 島町内各地で川の氾濫等に伴う浸水被害や土砂崩れが発 生、また一部土砂崩れによる孤立地区あり。負傷者も多数 発生している。」 状況を想定して開催されました。

県生協連から 2 名、会員生協から生活協同組合しまねより実働 2 名が参加し、物資輸送避難所搬送訓練をしました。

今回、多会場で分散しての訓練となり、ヘリコプター、 艦船を多用した訓練でした。隠岐の島町役場に集積された 物資を隠岐水産高校に設営された避難所へ搬送する物資

輸送訓練も含めて、訓練概要は、メイン会場である隠岐文化センターに上空・現場からの同時映像で紹介されました

また、県知事、参加機関からの現地視察も行われ、島根県生協連からは矢倉会長が帯同しました。近年、水害も発生しており、また、隠岐の島町が離島ということもあり、実際に起こりえる災害に近い状況で、分散したそれぞれの現場で、人命救助、ライフラインの構築のための連携について訓練ができました。

訓練とあわせて行われた展示ブースでは、生協しまねから参加した2名が、東日本大震災の地震の揺れ(震度7、120秒)を経験し、「この揺れではなにもできない。震度4が大したことないと感じる」「手すりつかまっても椅子が

川だけ地形地図 https://www.gridscapes.net/AllRiversAllLake/Topography/

動いて体制を維持するのが精いっぱいだった。」等、今後に生かせる貴重な体験をしました。









